

病態制御医学講座 内分泌・代謝内科学

1. 領域構成教職員・在職期間

教授	原田 範雄	令和6年5月－（令和7年7月－現職）
講師	銭丸 康夫	平成15年7月－平成17年9月 平成23年8月－（令和7年7月－現職）
講師	佐藤 さつき	平成18年5月－平成18年12月 平成23年4月－（令和7年7月－現職）
助教	斉藤 理恵	平成31年4月－（令和7年7月－現職）
特命助教	藤井 美紀	平成13年5月－平成29年3月 令和4年4月－（令和7年7月－現職）
特命助教	綿山 沙織	平成29年4月－令和4年3月 令和6年4月－（令和7年7月－現職）
特命助教	川口 美沙子	平成28年4月－令和5年3月 令和6年4月－（令和7年7月－現職）
医員	東 慎一郎	平成29年4月－令和3年3月 令和6年4月－（令和7年6月－退職）
医員	水屋 賢太	令和7年7月－（令和7年7月－現職）
医員	三上 謙太郎	令和7年4月－（令和7年7月－現職）
医員	園田 貴之	令和5年4月－（令和7年7月－現職）
医員	上田 航平	令和7年4月－（令和7年7月－現職）
医員	菌田 萌水	令和6年4月－（令和7年7月－現職）
医員	河端 楓	令和7年4月－（令和7年7月－現職）
医員	高橋 美奈	令和7年4月－（令和7年7月－現職）
	齋藤 美智子	平成19年6月－令和4年2月 令和6年4月－（令和7年7月－現職）

2. 研究概要

研究概要

インクレチンに関する基礎および臨床研究
異所性脂肪蓄積に関する基礎研究
ビッグデータをを用いた内分泌・代謝疾患に関する臨床研究
糖尿病合併症に関する臨床研究

キーワード

消化管ホルモン、インクレチン、GIP、GLP-1、糖尿病、肥満
心筋内脂肪、不整脈、心筋
糖尿病、高齢者、ADL
糖尿病性腎症

業績年の進捗状況

レポーターマウスの検討から、現在インクレチン産生・分泌に関わるいくつかの分子を同定し、解析を進めている。徳島大学、名古屋大学、京都大学と共同研究を実施し、順調に進捗している。海外においてはカナダBritish columbia大学、アメリカDuke大学、イギリスCambridge大学とマウス供与による共同研究を進めている。

心筋内脂肪蓄積の軽減に向け、既存薬物を用いた動物実験を進めている。糖尿病治療薬であるGLP-1受容体作動薬がこれらを改善できる結果を得ている

データーのクリーニングと抽出作業が完了し、データ解析を開始した。
糖尿病治療薬であるSGLT2阻害薬がeGFR slopeを抑制することを明らかにした。

特色等

インクレチンはインスリン分泌を促進する消化管ホルモンである。インクレチンは糖尿病・肥満治療に応用されているが、インクレチンの産生・分泌機序は不明な点が多い。そこでインクレチン産生細胞のレポーターマウスを用いてインクレチン産生細胞を解析し、産生・分泌機序を明らかにする。
遺伝子改変マウスを用いて、心筋内脂肪の蓄積が心機能、伝導障害、不整脈に及ぼす影響を検討する。
福井県国民健康保険を主とするビッグデータを用いて、高齢者糖尿病とADLとの関係や糖尿病治療薬の処方動向を調査する。
福井大学医学部附属病院のカルテデータから、SGLT2阻害薬、ミネラルコルチコイド拮抗薬の糖尿病性腎症に対する効果を検討する。

本学の理念との関係

本研究を推進することは、糖尿病、肥満、脂質異常症といった生活習慣に関連する疾患の新たな治療開発につながり、福井大学の目的、使命とする「福井大学の目指す教育・研究・医療及びこれらを通じた社会貢献」に大きく貢献する。当科の研究は国内外での様々な大学と協同研究を行うことで、様々な研究者との交流を介して当科の大学院生が学びと人格形成に貢献する。学生および教職員が理念とする「格致」を実践できると考える。

3. 研究実績

区分	編数		インパクトファクター（うち原著のみ）	
	2018～2023年分	2024年分	2018～2023年分	2024年分
和文原著論文	0	0	—	—
英文論文	フォースオーサー	0	0(0)	5.9(0)
	コレスポンディングオーサー	3	0(0)	9.3(3.4)
	その他	6	0(0)	23.9(20.8)
	合計	9	0(0)	33.2(24.2)

- (A) 著書・論文等
(1) 英文：著書等
a. 著書

b. 著書（分担執筆）

c. 編集・編集・監修

(2) 英文：論文等

a. 原著論文（審査有）

24001

Komura Y, Inoue K, Ishimura N, Taura D, Harada N, Inagaki N, Kondo N: Diabetes and suicide: a nationwide longitudinal cohort study among the Japanese working-age population, Journal of epidemiology and community health, 79(5), 340-346, 20250410, DOI: 10.1136/jech-2024-222701, #10.1

24002

Yang Y, Yamane S, Harada N, Ikeguchi-Ogura E, Yamamoto K, Wada N, Fauzi M, Murakami T, Yabe D, Hayashi Y, Inagaki N.: Voltage-gated calcium channel $\alpha 2\delta$ -1 subunit is involved in the regulation of glucose-stimulated GLP-1 secretion in mice, Am J Physiol Gastrointest Liver Physiol., 328(3), G243-G251, 202503, DOI: 10.1152/ajpgi.00279.2024, #3.9

24003

Lu X., Harada N, Yasuda T, Ikeguchi-Ogura E., Kobayashi D., Denda M., Seno Y., Yamane S., Yabe D., Otaka A., Inagaki N.: Effects of tryptophan-selective lipidated GLP-1 peptides on the GLP-1 receptor, J Endocrinol., 264(3), e240026-e240026, 202501, DOI: 10.1530/JOE-24-0026, #3.4

24004

Wada N, Murakami T, Fauzi M, Sakaki K, Oshima S, Shimada Y, Asai K, Oshima A, Nomura S, Joo E, Mori M, Fujiwara R, Shide K, Wada K, Yabe D, Inagaki N, Harada N.: Elevated serum growth differentiation factor 15 levels as a potential biomarker of the efficacy of imeglumin in individuals with type 2 diabetes mellitus: an exploratory study, J Clin Med Res., 16(10), 503-508, 202410, DOI: 10.14740/jocmr6031, #1.6

24005

Bouchi R, Kondo T, Ohta Y, Goto A, Tanaka D, Satoh H, Yabe D, Nishimura R, Harada N, Kamiya H, Suzuki R, Yamauchi T: JDS Committee on Consensus Statement Development.: A consensus statement from the Japan Diabetes Society (JDS): a proposed algorithm for pharmacotherapy in people with type 2 diabetes-2nd Edition (English version), Diabetol Int, 15(3), 327-345, 20240711, DOI: 10.1007/s13340-024-00723-8 (症例報告), #1.3

24006

Hamasaki A, Harada N, Muraoka A, Yamane S, Joo E, Suzuki K, Inagaki N.: The integrated incretin effect is reduced by both glucose intolerance and obesity in Japanese subjects, Frontiers in Endocrinology, 20(15), 1301352-1301352, 202406, DOI: 10.3389/fendo.2024.1301352, #3.9

b. 原著論文（審査無）

c. 原著論文（総説）

24007

Zenimaru Y, Harada N: Regulation of glucose and energy metabolism through actions of glucagon-like peptide-1 and glucose-dependent insulinotropic polypeptide, J Diabetes Investig, 15(12), 1725-1726, 202412, DOI: 10.1111/jdi.14305, #3.1

24008

Saito R, Harada N.: Regulation of glucose metabolism by incretins: Implications for treatment of type 2 diabetes, Diabetology international, 16(3), 442-446, 20241206, DOI: 10.1007/s13340-024-00781-y, #2.8

24009

Yasuda T, Harada N, Inagaki N.: Effects of dipeptidyl peptidase-4 inhibition in vivo: Dipeptidyl peptidase-4 inhibitor/gut microbiome crosstalk suggests novel therapeutic options for diabetes management, Journal of Diabetes Investigation, 15(6), 704-706, 202406, DOI: doi: 10.1111/jdi.14157, #3.1

d. その他研究等実績（報告書を含む）

24010

Bouchi R, Kondo T, Ohta Y, Goto A, Tanaka D, Satoh H, Yabe D, Nishimura R, Harada N, Kamiya H, Suzuki R, Yamauchi T: JDS Committee on Consensus Statement Development.: A consensus statement from the Japan Diabetes Society: A proposed algorithm for pharmacotherapy in people with type 2 diabetes - 2nd edition (English version), J Diabetes Investig, 15(9), 1326-1342, 202409, DOI: 10.1111/jdi.14202, #3.1

e. 国際会議論文

(3) 和文：著書等

a. 著書

24011

佐藤さつき: 心筋細胞内脂肪蓄積が不整脈に与える影響, 北隆館, 202408

24012

原田範雄: 糖尿病治療薬として再注目されるGIPとは？, 時事通信出版, 202403

b. 著書（分担執筆）

24013

大島志のぶ, 浅井加奈枝, 杉島訓子, 小江奈美子, 北川綾子, 小倉雅仁, 藤田義人, 石井輝, 幣 憲一郎, 原田範雄: 当院における糖尿病透析予防指導の現状と課題およびチームのあり方についての検討, 病態栄養学会誌, 202506

24014

佐藤さつき, 原田範雄: インクレチンの分泌と生体内作用(166-171), 日本臨床, 20250201

24015

安田拓真, 原田範雄, 矢部大介: GIP/GLP-1 dual agonistの特性と効果, 安全性—グルカゴン・GLP-1・GIPの創薬革命, 羊土社, 202409

24016

俣山沙織, 原田範雄: デュアルアゴニスト・トリプルアゴニスト—知ってるつもり？知らなきゃいけない？新語・新概念辞典, 医学書院, 202402

c. 編集・編集・監修

(4) 和文：論文等

a. 原著論文（審査有）

b. 原著論文（審査無）

c. 総説

d. その他研究等実績（報告書を含む）

e. 国際会議論文

(B) 学会発表等

(1) 国際学会

a. 招待・特別講演等

b. シンポジスト・パネリスト等

c. 一般講演（口演）

- 24017** Takuma Yasuda, Norio Harada, Tomonobu Hatoko, Xuejing Lu, Kana Yamamoto, Naoki Wada, Yohei Seno, Takashi Kurihara, Shunsuke Yamane, Nobuya Inagaki, Daisuke Yabe.: An alteration of intestinal morphology and sugar transporters by long-term administration of SGLT2 inhibitor., EASD Scientific Meeting 2024, Spain, 20240910
- 24018** Yohei Seno, Norio Harada, Eri Ikeguchi-Ogura, Lu Xuejing, Kana Yamamoto, Takuma Yasuda, Hisato Tatsuoka, Tomoko Kato, Nobuya Inagaki, Daisuke Yabe.: Characterisation of intestinal K/I cells utilising double reporter mice., EASD Scientific Meeting 2024, Spain, 20240910
- 24019** Kana Yamamoto, Norio Harada, Takuma Yasuda, Tomonobu Hatoko, Naoki Wada, Xuejing Lu, Yohei Seno, Takashi Kurihara, Shunsuke Yamane, Daisuke Yabe, Nobuya Inagaki.: Chronic treatment of alfa-glucosidase inhibitor alters intestinal morphology and sugar transport gene expression under high-sucrose diet feeding., EASD Scientific Meeting 2024, Spain, 20240911
- 24020** Xuejing Lu, Norio Harada, Takuma Yasuda, Eri Ikeguchi-Ogura, Daishiro, Kobayashi, Masaya Denda, Yohei Seno, Shunsuke Yamane, Daisuke Yabe, Akira Otaka, Nobuya Inagaki.: Effect of tryptophan-selective lipidated GLP-1 peptides on GLP-1 receptor, 16th Scientific Meeting of the Asian Association for the Study of Diabetes, Mongolia, 20240815
- 24021** Naoki Wada, Norio Harada, Tomonobu Hatoko, Sakura Kiyobayashi, Takuma Yasuda, Kana Yamamoto, Xuejing Lu, Yohei Seno, Takashi Kurihara, Shunsuke Yamane, Yoshitaka Hayashi, Nobuya Inagaki, Daisuke Yabe.: Sleeve gastrectomy alters intestinal morphology and the number and localization of incretin-producing cells., EASD Scientific Meeting 2024, Spain, 20240911

d. 一般講演（ポスター）

e. 一般講演

f. その他

(2) 国内学会（全国レベル）

a. 招待・特別講演等

b. シンポジスト・パネリスト等

- 24022** 安田 拓真, 原田 範雄, 矢部 大介, 稲垣 暢也: 腸管における長鎖脂肪酸受容体 GPR120 の役割, 第67回日本糖尿病学会年次学術集会, 東京, 20240518
- 24023** 原田範雄, 稲垣 暢也, 矢部 大介: インクレチンレポーターマウスを用いたインクレチン産生細胞の解析, 第45回日本肥満学会・第42回日本肥満学会治療学会学術集会, 横浜, 20241020
- 24024** 原田 範雄: アジア型糖尿病は存在するか? 遺伝的および疫学的特徴から, 第67回日本糖尿病学会年次学術集会, 東京, 20240518

c. 一般講演（口演）

- 24025** 原田範雄: インクレチン関連薬の適正使用について, 第59回糖尿病学の進歩, 那覇, 20240124
- 24026** 藤井美紀, 園田萌水, 園田貴之, 東 慎一郎, 笠原美沙子, 綿山沙織, 佐藤さつき, 斉藤理恵, 銭丸康夫, 原田範雄: SGLT 2 阻害薬使用中の 2 型糖尿病合併の慢性腎臓病患者に対するフィネレノン追加投与が腎臓機能におよぼす影響について, 第39回日本糖尿病合併症学会, つくば, 20241004
- 24027** 伯田 琢郎, 山内 一郎, 村上 幸作, 野村 基雄, 岡本 健太郎, 植田 洋平, 藤井 寿人, 田浦 大輔, 原田 範雄: イビリムマブ併用療法における複合型下垂体irAEの特徴, 第97回日本内分泌学会学術総会, 横浜, 20240607
- 24028** 和田 直樹, 原田 範雄, 波床 朋信, 許林 櫻華, 瀬野 陽平, 山本 果奈, 栗原 崇, 安田 拓真, 山根 俊介, 林 良敬, 稲垣 暢也: スリーブ状胃切除術が腸管形態とインクレチン産生細胞におよぼす影響について, 第67回日本糖尿病学会年次学術集会, 東京, 20240517
- 24029** 山内 一郎, 伯田 琢郎, 須川 琢, 小杉 大輔, 藤田 春香, 岡本 健太郎, 植田 洋平, 藤井 寿人, 田浦 大輔, 原田 範雄, 稲垣 暢也: 転帰予測に基づく甲状腺irAEへの積極的レボチロキシン補充療法, 第97回日本内分泌学会学術総会, 横浜, 20240608
- 24030** 田浦 大輔, 山内 一郎, 今竹 ひかる, 小松 摩耶, 最上 春太, 山内 健, 飯尾 亮平, 岩永 甲午郎, 原田 範雄: 甲状腺全摘術後TRAb高値状態にて妊娠し、胎児頻脈を来したバセドウ病合併妊娠の一例, 第97回日本内分泌学会学術総会, 横浜, 20240608
- 24031** 安田 拓真, 原田 範雄, 盧 雪セイ, 小林 大志朗, 傳田 将也, 和田 直樹, 山根 俊介, 大高 章, 稲垣 暢也: 新規脂肪鎖修飾型 GLP-1 ペプチドの in vitro および in vivo における GLP-1 作用について, 第67回日本糖尿病学会年次学術集会, 東京, 20240518
- 24032** 須川 琢, 山内 一郎, 木村 貞仁, 小杉 大輔, 伯田 琢郎, 岡本 健太郎, 植田 洋平, 藤井 寿人, 田浦 大輔, 原田 範雄: 阻害型・刺激型抗体が存在し、抗体量に応じた甲状腺機能変化を観察しえたバセドウ病の1例, 第97回日本内分泌学会学術総会, 横浜, 20240607
- 24033** 高橋 亜裕子, 藤井 寿人, 田浦 大輔, 岡本 健太郎, 植田 洋平, 山内 一郎, 原田 範雄: 中枢性尿崩症を契機に診断に至った好酸球性多発性血管炎の二例, 第97回日本内分泌学会学術総会, 横浜, 20240607
- 24034** 山本 果奈, 原田 範雄, 安田 拓真, 波床 朋信, 和田 直樹, 盧 雪セイ, 瀬野 陽平, 山根 俊介, 稲垣 暢也: 長期の α グルコシダーゼ阻害は高シヨ糖食摂取下マウス腸管の形態と糖輸送担体発現を変化させて糖摂取後の血糖上昇を軽減する, 第67回日本糖尿病学会年次学術集会, 東京, 20240517
- 24035** 藤井美紀, 園田貴之, 上田航平, 杉山光寿, 中屋隆裕, 佐藤さつき, 斉藤理恵, 銭丸康夫, 石塚全, 垣鍬忠: 尿路上皮癌を合併し治療に難渋している周期性クッシング病の1例, 第97回日本内分泌学会学術総会, 横浜, 20240606
- 24036** 園田貴之, 斉藤理恵, 上田航平, 井上理史, 藤田将行, 杉山光寿, 中屋隆裕, 稲村聡, 佐藤さつき, 藤井美紀, 川村裕士, 銭丸康夫, 石塚 全: 妊娠中にCushing症候群と診断し副腎摘出術を施行した1例, 第97回日本内分泌学会学術総会, 横浜, 20240607
- 24037** 瀬野 陽平, 和田 直樹, 山本 果奈, 栗原 崇, 安田 拓真, 原田 範雄: 肥満を伴う 2 型糖尿病患者 5 例におけるチルゼパチド導入前後での血糖管理指標および体組成変化の追跡, 第67回日本糖尿病学会年次学術集会, 東京, 20240518
- 24038** 小杉 大輔, 田浦 大輔, 藤田 春香, 植田 洋平, 山内 一郎, 藤井 寿人, 原田 範雄, 松山 誠, 南野 直人, 中尾 一和: 無抽出高感度CNP-53CLEIAの診断へのトランスレショナルリサーチ, 第97回日本内分泌学会学術総会, 横浜, 202406

d. 一般講演（ポスター）

- 24039** 小杉 大輔, 山内 一郎, 岡本 健太郎, 木村 貞仁, 須川 琢, 伯田 琢郎, 植田 洋平, 藤井 寿人, 田浦 大輔, 原田 範雄: FGF23関連低リン血症性骨軟化症に原発性副甲状腺機能亢進症を合併した1例, 第97回日本内分泌学会学術総会, 横浜, 20240606

業績一覧

- 24040** 岡本 健太郎, 田浦 大輔, 木村 貞仁, 藤田 春香, 曾根 正勝, 原田 範雄, 稲垣 暢也: ヒトiPS細胞を用いた副腎皮質の発生分化に関わる未知の制御因子に関する検討, 第97回日本内分泌学会学術総会, 横浜, 20240607
- 24041** 木村 貞仁, 山内 一郎, 伯田 琢郎, 須川 琢, 小杉 大輔, 岡本 健太郎, 植田 洋平, 藤井 寿人, 田浦 大輔, 原田 範雄: 炭酸リチウム使用による放射性ヨウ素内服療法を施行しえたバセドウ病の1例, 第97回日本内分泌学会学術総会, 横浜, 20240607
- 24042** 山内 一郎, 伯田 琢郎, 木村 貞仁, 小杉 大輔, 須川 琢, 岡本 健太郎, 植田 洋平, 藤井 寿人, 田浦 大輔, 原田 範雄: 当科における週1回投与GH製剤ソマブシタンの所用経験 (第2報), 第97回日本内分泌学会学術総会, 横浜, 20240606
- 24043** 岡本 健太郎, 田浦 大輔, 木村 貞仁, 小杉 大輔, 藤田 春香, 伯田 琢郎, 植田 洋平, 山内 一郎, 藤井 寿人, 原田 範雄: コルチゾール産生副腎皮質腺腫術後の副腎機能低下症に関する検討, 第97回日本内分泌学会学術総会, 横浜, 20240607
- e. 一般講演
- f. その他
- (3) 国内学会 (地方レベル)
- a. 招待・特別講演等
- b. シンポジスト・パネリスト等
- c. 一般講演 (口演)
- 24044** 榊山実, 銭丸康夫, 笠原美沙子, 綿山沙織, 藤井美紀, 斉藤理恵, 佐藤さつき, 原田範雄: 第255回日本内科学会北陸地方会, 第255回日本内科学会北陸地方会, 金沢, 20240309
- 24045** 新宅 令花, 本橋 和也, 池口 絵里, 大島 綾子, 藤田 美晴, 小林 亜樹, 和田 啓子, 原田 範雄, 矢部 大介: 「糖現病1a型に2型糖尿病を合併しし食事療法を行った1例」, 第28回病態栄養学会, 京都, 202401
- 24046** 原田範雄: インクレチンを標的とした2型糖尿病治療の新たな展開, 第61回日本糖尿病学会 近畿地方会, 大阪, 20241026
- 24047** 村尾 直哉, 森川 理佐, 清野 祐介, 酒井 志穂美, 原田 範雄, 林 良敬, 山田 祐一郎, 鈴木 敦司: 「GLP-1はフルクトース摂取後の血糖制御に関与する」, 第28回病態栄養学会, 京都, 202401
- 24048** 園田貴之, 園田萌水, 東慎一郎, 笠原美沙子, 綿山沙織, 佐藤さつき, 藤井美紀, 斉藤理恵, 銭丸康夫, 原田範雄: Advanced Hybrid Closed Loop (AHCL) により血糖管理を行った1型糖尿病合併妊娠の1例, 第98回日本糖尿病学会 中部地方会, 金沢, 20240915
- 24049** 中谷 美幸, 山崎 真裕, 杉島 訓子, 佐藤 和生, 小林 亜海, 藤田 美晴, 和田 啓子, 原田 範雄, 福井 道明, 稲垣 暢也, 矢部 大介: 能登半島地震における・京都府糖尿病医療支援チーム (DiaMAT) の活動報告, 第61回日本糖尿病学会 近畿地方会, 大阪, 202410
- 24050** 園田萌水, 銭丸康夫, 園田貴之, 東慎一郎, 笠原美沙子, 綿山沙織, 佐藤さつき, 藤井美紀, 斉藤理恵, 原田範雄: 高血糖高浸透圧状態の発症を契機に肺癌の診断に至った糖尿病の1例, 第254回日本内科学会 北陸地方会, 福井, 20240908
- 24051** 綿山沙織, 佐藤さつき, 笠原美沙子, 藤井美紀, 斉藤理恵, 銭丸康夫, 原田範雄: 前頭側頭葉型認知症疑いの精査中に診断されたクッシング症候群の1例, 第23回日本内分泌学会北陸支部学術集会, 富山, 20241109
- d. 一般講演 (ポスター)
- e. 一般講演
- f. その他
- (4) その他の研究会・集会
- a. 招待・特別講演等
- b. シンポジスト・パネリスト等
- c. 一般講演 (口演)
- 24052** 佐藤さつき: 糖尿病予防の極意! 血糖値を下げる毎日の新習慣を伝授, 坂井市糖尿病予防教室, 福井, 202411
- 24053** 原田範雄: 糖尿病のない人と同じ日常を送る~糖尿病との上手なつきあい方~, 第14回ブルーサークルinひみ健康講座, 氷見, 20241130
- d. 一般講演 (ポスター)
- e. 一般講演
- f. その他

(C) 特許等

区分	内容 (発明の名称)	発明者又は考案者
----	------------	----------

(D) その他業績

4. グラント取得

(A) 科 研 費 ・ 研 究 助 成 金 等

区分	プロジェクト名	研究課題名	代表者名	分担者名	研究期間	金額 (配分額)
区分	研究種目	課題名	代表者名	分担者名	研究期間	金額 (配分額)
文部科学省科学研究費補助金	基盤研究 (C)	腸管に発現する脂肪酸受容体の機能解析	原田 範雄		20240501-20250331	¥767,000
区分	機関名	課題名	研究者名	研究期間	契約金額	
区分	機関名	課題名	研究者名	研究期間	契約金額	

業績一覧

受託研究	国立大学法人京都大学	日米医学協力計画を基軸にしたアジアの栄養・代謝に関する疫学・介入研究と人材育成	原田 範雄	20240501-20250331	¥650,000
受託研究	国立大学法人京都大学	日米医学協力計画を基軸にしたアジアの栄養・代謝に関する疫学・介入研究と人材育成	原田 範雄	20240501-20250331	¥650,000

(B) 奨学寄附金

受入件数	16
受入金額	¥9,590,000

5. その他の研究関連活動

(A) 学会開催等

区分	主催・共催の別	学会名	開催日	開催地
----	---------	-----	-----	-----

(B) 学会の実績

学会の名称	役職	氏名
日本内科学会	一般会員	斉藤 理恵
日本内分泌学会	一般会員	斉藤 理恵
日本糖尿病学会	一般会員	斉藤 理恵
日本甲状腺学会	一般会員	斉藤 理恵
日本糖尿病学会	中部支部幹事	原田 範雄
日本糖尿病学会	糖尿病対策推進会議地区担当委員（代表）	原田 範雄
日本糖尿病協会（JADEC）	さかえ編集委員会 委員	原田 範雄
日本病態栄養学会	幹事	原田 範雄
日本内分泌学会	北陸支部 福井県連絡	原田 範雄
日本糖尿病・肥満動物学会	評議員	原田 範雄
日本糖尿病合併症学会	評議員	原田 範雄
福井県糖尿病協会	理事	佐藤 さつき
日本内分泌学会JES WE CAN	委員	藤井 美紀
日本糖尿病学会	一般会員	園田 貴之
日本内科学会	一般会員	園田 萌水
日本内分泌学会	一般会員	園田 萌水
日本内科学会	一般会員	高橋 美奈
日本糖尿病学会	学術評議員	原田 範雄
日本糖尿病学会	糖尿病専門医研修ガイドブック作成委員会 委員	原田 範雄
日本糖尿病学会	日本糖尿病学会・日本糖尿病協会合同アドボカシー委員会 委員	原田 範雄
日本糖尿病学会	薬剤の安全使用に関する委員会 委員	原田 範雄
日本糖尿病学会	幹事	原田 範雄
日本病態栄養学会	学術評議員	原田 範雄
日本病態栄養学会	代議員	原田 範雄
日本内分泌学会	評議員	原田 範雄
日本糖尿病・肥満動物学会	監事	原田 範雄

(C) 座長

国内学会（全国レベル）	学会名	氏名
一般講演（口演）	第254回日本内科学会北陸地方会	斉藤 理恵
シンポジウム等	第67回日本糖尿病学会年次学術集会	原田 範雄
一般講演（口演）	第39回日本糖尿病合併症学会	原田 範雄
一般講演（ポスター）	第34回臨床内分泌代謝Update	原田 範雄
一般講演（ポスター）	第34回臨床内分泌代謝Update	藤井 美紀
一般講演（口演）	第254回日本内科学会北陸地方会	斉藤 理恵
一般講演（口演）	第254回日本内科学会北陸地方会	藤井 美紀
一般講演（口演）	第98回日本糖尿病学会中部地方会	銭丸 康夫
一般講演（口演）	第23回日本内分泌学会北陸支部学術集会	佐藤 さつき
シンポジウム等	第67回日本糖尿病学会年次学術集会	原田 範雄
一般講演（口演）	第39回日本糖尿病合併症学会	原田 範雄
一般講演（ポスター）	第34回臨床内分泌代謝Update	原田 範雄

(D) 学術雑誌等の編集

学術雑誌等の名称	査読・編集	委員長（主査）・委員の別	氏名	査読編数
薬局	編集	委員	藤井 美紀・原田 範雄	
新時代の臨床糖尿病学（上）	編集	委員	佐藤 さつき・原田 範雄	
月間糖尿病ライフ さかえ	編集	委員	原田 範雄	
月間糖尿病ライフ さかえ	編集	委員	原田 範雄	
総合医学	編集	委員	綿山 沙織・原田 範雄	
実験医学	編集	委員	原田 範雄	

業績一覧

Diabetes Journal (糖尿病と代謝)	編集	委員	原田 範雄	
月間糖尿病ライフ さかえ	編集	委員	原田 範雄	
総合医学	編集	委員	埴山 沙織・原田 範雄	
実験医学	編集	委員	原田 範雄	
薬局	編集	委員	藤井 美紀・原田 範雄	
新時代の臨床糖尿病学 (上)	編集	委員	佐藤 さつき・原田 範雄	
月間糖尿病ライフ さかえ	編集	委員	原田 範雄	
Diabetes Journal (糖尿病と代謝)	編集	委員	原田 範雄	

(E) その他

24054

糖分入り飲料 毎日大量摂取 糖尿症状「ペットボトル症候群」 水分補給 飲み方注意 福井大医学部附属病院 原田教授「お茶や水でも十分」(福井新聞), 20240808

6. 産業・社会への貢献

(A) 国・地域等への貢献

(1) 審議会・委員会・公益法人・会社等への参加状況

区分	機関の名称等	委員会の名称等・役割	氏名	期間
----	--------	------------	----	----

(2) 社会人等への貢献及び学校等との連携・協力による活動

区分	活動名・活動内容	主催者・対象者等	氏名
----	----------	----------	----

(B) 国際貢献

国際協力事業

活動名・活動内容	氏名	相手方機関名	役割	期間	活動国名
----------	----	--------	----	----	------

(C) その他業績

(D) 特記事項